

『蔵前ベンチャー賞』・『蔵前特別賞』講演会

一般社団法人蔵前工業会（東京工業大学同窓会）はベンチャーの育成を目的に 2007 年度から『蔵前ベンチャー賞』を設置しました。また、2009 年度から『蔵前特別賞』を設置し、産業界または社会に顕著に貢献した個人および企業を表彰しています。2013 年度の授与式、記念講演会を下記のとおり行います。皆様のご参加をお待ちしています。



1. 2013 年度蔵前ベンチャー賞

企業名、受賞者	受賞理由
(1) SAKO 建築設計工社 代表取締役 迫 慶一郎氏（さこけいいちろう） 1994 年東工大建築 1996 年修士	2004 年創業。迫氏は若手建築家として中国および日本で活躍している。海外で活躍する日本人として脚光を浴びている。東日本大震災復興事業に斬新なアイデアを積極的に提案している。若い人、学生をインスパイアさせる魅力がある。
(2) ㈱ブレインズ 代表取締役 堀内 岳人氏 1982 年東工大情報	東工大同期 4 人で、1986 年創業。独自の技術で画像処理に注力。特に、車両のナンバー読み取り装置、通過車両の台数カウントに高評価を得ている。技術力高く、事業拡大中。
(3) ㈱アイフェイズ 代表取締役 橋本 寿正氏 1971 年東工大繊維、東工大名誉教授	2002 年創業。東工大発ベンチャー15 号。可搬式の熱拡散率測定・熱伝導率測定装置を開発した。エレクトロニクス、材料、自動車メーカーなど 200 セット以上納入。東工大森川淳子研究室と連携。大学研究室発ベンチャーの成功事例。

2. 2013 年度蔵前特別賞

企業名、受賞者	受賞理由
水晶振動子技術の発展と事業確立 (1) 竹内 敏晃氏 日本電波工業㈱ 代表取締役会長・最高経営責任者 (2) 山村 勝美氏 1954 東工大化工卒 元セイコーホールディングス㈱会長 元セイコーエプソン㈱副社長	東工大教授であった古賀逸策氏は水晶振動子の開発に極めて重要な貢献をした。水晶振動子は現在、電波機器の周波数の基準や時間の基準など電子機器の心臓部として使われている。水晶振動子技術は各社の企業努力により発展し、応用分野が広がった。 日本電波工業は水晶デバイスの事業化技術を確立し、水晶デバイスのトップメーカーとして成功を収めた。 服部時計店、セイコーグループはクォーツ腕時計の開発、事業化に成功した。山村勝美氏はセイコーグループの事業化技術確立に中心的役割を果たされ、大きな貢献をされた。

3. 授与式、記念講演会

(1) 日 時 2013 年 11 月 27 日（水） 17:00～授与式 17:30～講演会 19:00～20:30 交流会

(2) 場 所 大岡山駅前東工大蔵前会館

授与式・講演会：くらまえホール、交流会：ロイヤルブルーホール

(3) 会 費 講演会は無料。交流会参加費は一般 3,000 円(当日支払)、学生 無料。

(4) 申 込 蔵前ベンチャー相談室 kvs@kuramae-kvs.ne.jp へお申込下さい。